

平成25年度事業報告

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

一般財団法人本山町農業公社

(はじめに)

財団法人本山町農業公社は平成6年6月、農林業を中心とした地域づくりを進めることを目的に発足しました。

平成25年4月には一般財団法人に移行し、新たなスタートを切りました。移行後の運営体制は、農地利用集積事業（農地貸借など）と農作業受委託事業を公益目的事業とし、米生産事業と種苗事業、特産品普及事業などを収益事業と位置付け事業を展開しています。

平成7年4月から稼働している種苗センターは、嶺北地域や安芸方面へ野菜苗を出荷しています。また、平成21年から生産を始めたブランド米「土佐天空の郷」は、昨年11月、宮城県で開催された米・食味分析鑑定コンクール「都道府県選抜部門」で金賞を受賞するなど生産者を中心に成長を続けています。さらに農作業受委託事業では、農家の高齢化や後継者不足が進む中で当公社が管理する水田面積が年々増加、農地を守る機関としての役割が拡大してきています。また国や県、町の支援を受けて進める雇用対策事業を実施するなかで、営業や販路拡大、新商品開発に向けた取り組みも前進しています。

しかしながら農村を取り巻く環境は依然厳しく、嶺北地域の農業者、耕作面積が減少してきている中で、当公社が順調な経営ができているという状況ではありません。農地保全と農作業を請け負う公的役割を果たすこと、米生産事業と種苗事業を中心に収益を拡大させる取り組みを両立させ、地域づくりの中核組織として更に努力していかなければなりません。

1. 実施事業

継1) 農用地利用推進事業（農地利用集積・農作業受委託）

農地利用集積円滑化事業は、当公社を介して安心して農地の貸借を行う制度で、本山町農業委員会や関係機関と連携して事業を実施しました。25年度末の借入面積は、2,130 a（24年度末2,996 a）となっています。事業実施にあたっては、担い手や就農希望者に利用集積を進め、担い手の育成や環境保全型農業の推進、耕作放棄地の防止に努めました。

農作業受委託事業については、戸数が昨年より下回る結果となりましたが、

水田整地及び刈り取りから籾摺りが若干増加しました。これからも農家の高齢化や担い手不足により、受託業務は増加するものと思われます。農業・農村、農地を守るための取り組みが求められます。

受託農作業実績

単位：a（戸数）

	育苗	水田整地	田植え
25年度	3,041枚（13）	947.2（16）	2,148.8（63）
24年度	3,343枚（33）	789.2（23）	2,248.5（71）
	刈り取り	乾燥調整	籾摺り
25年度	4,088.8（75）	2,711.0（98）	7,830袋（136）
24年度	4,055.1（85）	2,482.0（102）	6,987袋（139）

2. その他事業

他1）土佐天空の郷事業

土佐天空の郷の生産量は、21年産は約66t（2,202袋）、22年産は87t（2,900袋）、23年産は約114t（3,823袋）、24年産約109t（3,655袋）と推移してきました。24年産は、作付面積が増えたものの天候不順などにより減収となりましたが、昨年の25年産は、約132t（4,419袋）で、予定していた収量4,480袋（7俵／反・予定作付面積32ha）がほぼ確保できました。26年産米は生産者39名、予定作付面積32haで、4,480袋（7俵／反）の確保に向けて取り組みを進めています。

都市との交流イベントでは、東京・銀座の農業生産法人が主催するイベントへの参加や田んぼアートの開催を通じて、土佐天空の郷の定着を図りました。

本山町有機の里づくり事業と連携した契約栽培米は、3戸の農家から54袋（25年産米）を買い入れ、ギフ錦とブレンドした「契約栽培米」として、年間契約で販売しています。

土佐天空の郷収量等比較

	25年産			24年産		
	1等	2等	計	1等	2等	計
ヒノヒカリ	2,537袋	375袋	2,912袋	1,877袋	168袋	2,045袋
にこまる	950袋	557袋	1,507袋	1,064袋	546袋	1,610袋
計	3,487袋	932袋	4,419袋	2,941袋	714袋	3,655袋
作付面積	30ha			28ha		
反収	7俵			6俵		
計画	32ha 4,480袋（7俵／反）			30ha 4,200袋（7俵／反）		

本山さくら市での土佐天空の郷販売状況

	2 ^キ _□	5 ^キ _□	3合	5合
H25年4月	27袋			
5月	10袋			
10月	52袋	8袋		
11月	200袋	45袋		
12月	90袋	49袋		
H26年1月	30袋	14袋		
2月	23袋	12袋	6個	2個
3月	52袋	20袋	29個	14個
計 (金額)	485袋 (776,000円)	148袋 (562,400円)	35個 (21,000円)	16個 (16,000円)

平成25年度合計 1,737^キ_□ (57.9袋分) 1,375,400円

平成24年度合計 1,822^キ_□ (60.7袋分) 1,449,000円

※24年度 (H24.10.27～H25.3.31)

他2) 種苗事業

嶺北管内や県平野部への園芸用苗の供給、産直向けの野菜苗や花苗の生産を行いながら、育苗技術の向上に努めました。しかしながら生産農家の高齢化や離農などで苗の需要は減少しており、種苗事業の売上げは平成15年度以降（育苗実績 26,904,829円）、減少しています。

この様な状況の中、効率的な作業体制の確立や施設の有効活用で健全な経営を目指して様々な検討を続けています。県や園芸連と協議をしながら、比較的需要の高い夏のナスの増産に向けての受注調整を行っています。また、長年の課題であった9月以降のハウスの有効活用に向け、高知前川種苗と連携してセル苗（ブロッコリー・キャベツなど）の受注生産を開始しました。また、特用林産物（シキミ・サカキ）の生産面積を拡大して取り組みを強化し、収益増に向けた基盤づくりを進めています。

平成25年度育苗実績

品 種	出荷先	年 度	本数 (本)	金額 (円)
ミニトマト	大豊町ほか	25年度	9,537	697,570
トマト	嶺北	25年度	14,738	1,888,890
シシトウ	本山町・土佐町・ 大川村・本川	25年度	5,283	774,195
ピーマン 三色ピーマン	嶺北	25年度	17,908	2,569,139
パプリカ	嶺北ほか	25年度	151	31,775
トルコキョウ	嶺北	25年度	3,002	31,000
米ナス	嶺北 津野町	25年度	11,990	2,256,598
ナス	嶺北 安芸方面	25年度	45,375	6,953,340
パプリカ ピーマン	安芸方面	25年度	1,010	151,500
合計		25年度	108,994	15,354,007
		24年度	99,011	14,547,096
		23年度	118,542	14,966,791
		22年度	143,901	16,211,650

他3) 特産品普及事業

本山さくら市で年末、餅つきや特産品の販売を行いました。

産地直送の取り組みでは、大豊園への野菜の配達、インターネットで採れたて野菜の販売を行いました。

畜産振興については、関係機関と連携して枝肉販売の推進や販路拡大、牛肉を使った新商品の研究・開発などを行いました。

他4) 緊急雇用創出臨時特例基金事業・産業振興推進ふるさと雇用事業

緊急雇用創出臨時特例基金事業（以下「緊急雇用」）、産業振興推進ふるさと雇用事業（以下「ふるさと雇用」）を活用して事業を行いました。

緊急雇用では、移住者による農業の担い手育成事業に1名、農業の担い手育成及びクラインガルテン農園整備事業に2名、の計3名を雇用しました。稲作を中心とした農業者の育成や野菜苗の生産を行いました。

ふるさと雇用では、地域農業振興事業に1名、特用林産物（シキミ・サカキ）の拠点作り事業に2名の計3名を継続雇用し、土佐天空の郷の生産による地域農業の振興と特用林産物（シキミ・サカキ）の拠点づくりに取り組みました。

シキミ・サカキの出荷にあたっては、本山育成会（しゃくなげ荘）と連携して、束ね作業員の育成にも取り組みました。

他5) 施設管理事業

産業振興センターや種苗センター、ライスセンターの管理を本山町からの指定を受けて行いました。産業振興センターの一部では、れいほく地域振興株式会社がレストラン（四季菜館）経営を行っています。種苗センターでは、野菜苗の生産を行い、ライスセンターでは米の乾燥、粳摺り作業を行っています。

平成25年7月から産業振興センターにあった事務所を種苗センター管理棟に移し、業務にあたっています。

3. 法人管理

(1) 評議員・役員（理事・監事）

平成26年3月31日現在

評議員【任期4年】

氏名	主な職業	就任日
今西 芳彦	本山町長	平成25年4月1日
今西 源一	本山町副町長	平成25年4月1日
和田 聖寛	本山町議会議長	平成25年4月1日
山下 文一	本山町農業委員会会長	平成25年4月1日
西村 行雄	土佐れいほく農業協同組合組合長	平成25年4月1日
橋本 浩一	本山町森林組合専務理事	平成25年4月1日

役員

役職	氏名	主な職業	就任日
理事長	藤川豊文	藤川工務店代表取締役	平成25年4月1日
専務理事	田岡 学	本山町まちづくり推進課課長補佐	平成25年4月1日
理事	小笠原章仁	土佐れいほく農業協同組合常務	平成25年4月1日
理事	古田浩二	農業	平成25年4月1日
理事	田岡 清	農業	平成25年4月1日
理事	大西千之	本山町まちづくり推進課長	平成25年6月21日
理事	和田耕一	本山町まちづくり推進課主監	平成25年6月21日
監事	畠山憲明	農業	平成25年4月1日
監事	眞鍋 清	公認会計士	平成25年4月1日

(注1) 当年度中(平成25年6月21日)に、高橋清人氏が理事を辞任した。

(注2) 役員の数、理事3名以上8名以内。監事は2名以内である(定款第24条)。理事の任期は2年、監事の任期は4年である(定款第28条)。

(2) 評議員会及び理事会の開催状況

年月日	会議等	議題
平成 25 年 5 月 27 日	監査	決算監査
5 月 30 日	理事会	H24 事業報告及び計算書類等の承認 評議員会招集の件 例規集の一部変更の件 事務所移転の件
6 月 21 日	定時評議員会	評議員会長の選任の件 H24 事業報告及び計算書類等の承認 H25 事業計画及び収支予算報告 理事選任の件
7 月 11 日	第 2 回理事会	評議員会招集の件 公社運営体制の件
10 月 29 日	第 3 回理事会	職員採用の件 職務（業務）執行状況報告 農産物検査業務規程の一部変更の件
12 月 19 日	第 4 回理事会	H25 年度上期事業報告 H25 年度下期事業計画 職員採用について
平成 26 年 1 月 23 日	第 5 回理事会	職員採用について 農作業受委託事業の受託料の件 太陽光パネル設置の件
3 月 28 日	第 6 回理事会	職務（業務）執行状況報告 H26 年度事業計画及び収支予算の件 例規集の一部変更の件 農作業受託料の決定の件 土佐天空の郷に関する商標権の管理 要綱の一部変更の件

(3) 職員体制

氏名	役職・担当業務	採用等
田岡 学	専務理事（常勤）	平成22年 4月1日
和田 耕一	理事（常勤）	平成15年 4月1日
高石 尚	事務局長	平成 6年 7月1日
眞邊 祐也	事務局次長	平成 9年 4月1日
マイケル シンプソン	主任	平成 8年 4月1日
筒井 佑	事務局兼事業部	平成26年 4月1日
小原 由輝	事業部	平成26年 4月1日
金子 佳子	法人会計及び運営事務	平成14年 3月1日
横山 孝容	農作業受委託及び米生産事業	平成23年 4月1日
山内 学	地域農業振興事業	平成23年 9月1日
笹岡 眞幸	特用林産物（シキミ・サカキ）	平成22年 2月8日
細川 雅也	の拠点作り事業	平成11年12月6日

附属明細書

事業報告の内容を補足する事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

(資料)

業務経過報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

月 日	業 務 内 容
4月12日	農作業オペレーター会
16日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会 同第48回総会
28日	ファームエイド銀座2013
5月 9日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
15日	クラインガルテン農園整備 ～16日
17日	本山町特産品ブランド化推進協議会第49回総会
27日	決算監査
30日	理事会
6月 3日	吉野小学校田植え体験
4日	本山小学校田植え体験
14日	土佐天空の芸術祭(田んぼアート)準備 ～15日
16日	土佐天空の芸術祭(田んぼアート)田植え
21日	定時評議員会
24日	事務所移転(産業振興センター⇒種苗センター)
7月11日	第2回理事会 本山町特産品ブランド化推進協議会第50回総会
24日	土佐天空の郷栽培水田巡回 ～26日
8月 5日	花キラリ・PJ米取扱説明会
13日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
17日	町民祭出店「土佐あかうし焼肉」
27日	土佐天空の郷に合うおかずの試食会 ブランド協第51回総会
9月 2日	ライスセンター掃除・稼働
13日	土佐天空の芸術祭(田んぼアート)稲刈り
10月 1日	本山町地域創造協議会総会
15日	本山小学校稲刈り
28日	吉野小学校脱穀
29日	第3回理事会
30日	25年産土佐天空の郷初出荷(400袋)
11月11日	第42回嶺北畜産能力共進会 ブランド協役員会
13日	四国地城市町村農業公社等協議会 ～14日
17日	第34回本山町産業文化祭
23日	第15回米・食味分析鑑定コンクール(宮城県)～24日
24日	ファームエイド銀座2013(ショウガ収穫祭ほか)

1	1月	26日	嶺振農業部会視察研修（四万十町・黒潮町）
		28日	本山町特産品ブランド化推進協議会第52回総会
1	2月	5日	視察対応（松山市農協久万生産部会）
		8日	本格焼酎「天空の郷」お披露目会
		13日	視察研修（東広島市：サタケ本社）～14日
		15日	職員採用第一次試験
		19日	職員採用第二次試験 第4回理事会
		26日	もちつき（本山さくら市）
1	月	16日	本山町特産品ブランド化推進協議会役員会
		23日	第5回理事会 稲作栽培研修会 ブランド協第53回総会
		30日	集落営農組合交流会
2	月	1日	視察対応（高知市鏡村吉原集落協定）
		20日	「スズノブ講演会」雇用創造協議会主催
		21日	農作業オペレーター会
		27日	「高野誠鮮氏講演会」雇用創造協議会主催
3	月	1日	土佐天空の郷試食販売（スズノブ本店）
		2日	土佐天空の郷試食販売（米屋彦太郎）
		17日	第1回本山町人・農地プラン検討委員会
		19日	本山町特産品ブランド化推進協議会第54回総会
		28日	第6回理事会